

中国のロシア製エンジンに対する改良要求

漢和防務評論 20140902(抄訳)

阿部信行

(訳者コメント)

中国の戦闘機用大推力ファンエンジンの開発状況について、関連情報が漢和防務評論ネット版に掲載されましたので紹介します。

中国は現用航空エンジンの改良をロシアのメーカーに発注しています。航空エンジンは、ロシアにとって中国に対する重要カードなのですから行くはずはありません。それにしても中国はロシア（プーチン）の足元を良く見えていますね。

KDR 平可夫クアラルンプール特電：

ロシアの航空エンジン・メーカーであるクリモフ社の消息筋は次のように述べた：中国は、クリモフ社に対し、**RD-93** 型エンジンを中国向け (**RD-93MA** と呼称) に改良するよう求め、現在交渉中である。契約書への署名は未了である、と。(RD-93 エンジンは、中国製の **JF-17 (FC-1)** 及び **J-31** (暫定名称) に搭載され最大推力は **8300 KG** である。中国が求める改良後の要求性能は最大推力 **9000 KG** である)

質疑応答

クリモフ社：貴方はこのエンジンを何の用途に使うかご存じか？まさかパキスタンの要求ではないでしょうね？

KDR：私は 2013 年のドバイ航空ショーで **JF-17 (FC-1)** 事業の責任者に単独取材した。**BLOCK-1** の生産計画はすでに昨年終了し、今年は改良型の **BLOCK-2** の生産が開始された。最大の違いは空中給油装置の取付けである。私の知るところでは、近い将来パキスタンが **JF-17** のエンジンを換装する計画はない。パキスタンは、多くの人が現在 **RD-93** エンジンの調子は良いと言っていた。しかし中国は、将来 **JF-17** に搭載するための **WS-13** 型エンジンをテスト中である。クリモフ社が改良する **RD-93MA** 型エンジンは、インドに輸出している **RD-93MK** 型の変形であろうか？

クリモフ社：そうと言える。しかし我々は、中国がなぜ **RD-93MA** を求めるのかよくわからない。我々が知り得る範囲では、中国が自力開発しようとしている事業の準備ではないかと思う。

KDR：そう思う。現在試験飛行中の **J-31**（正式名称ではなく暫定名称である）であろうか？現在は、**J-31** だけが **RD-93** を使用しているのか？しかし現在、試験用飛行機は 1 機しかない。

クリモフ社：我々も強い関心を持っている。

KDR の分析は次の通りである：

J-31 は、瀋陽航空機会社が自己資金で開発中の機体である。国家事業ではないため、現在購入しようとしている **RD-93** は本当に **J-31** のためなのだろうか？別の可能性も考えられる。すなわち、周知の通り、貴州発動機集団は、**RD-93** を基礎に中国版（コピー版）の **RD-93** すなわち **WS-13** を開発した。中国は、**WS-13** を改良するために少量の **RD-93MA** が欲しいのではないだろうか？これは論理にかなっているかもしれない。

これらの動向から分かることは、たとえ中国が最大推力 **9000 KG** のファンエンジンを自力開発したとしても、引き続きロシアの支援が必要と言うことだ。したがって中国の国産大推力ファンエンジンの開発進度には、過大な期待は持つべきでないということだ。

以上